いわき民報

發行所
平市田町48 電381・176・1222
いわき民報社
編集發行印刷人 田原登

トンカツ
ビフテキ
中華そば
出前迅速
デンワ990バン
ブラジル
平 並木通り

競輪場の設備費は
二千八百廿萬圓
設備改善で經費かさむ

平市營競輪は一月七日から實施される樣にきまつたが當初豫算に組んだこの工事費が二千万円だつたが、その後用地買收、障害物除去費の增嵩や幾變轉、氣を揉ました通産省の指令による施設改善で思いもよらぬ支出の增加となり現在工事費はザット二千八百二十万円の巨額にのぼつて市民をビックりさせている

當初豫算の二千万円は自己資金として一時借入れ七十七銀行平支店から一千八百万円借入契約を結び今のところ千六百万円だけ融資を受け、殘る二百万円も近く借出す事になつている、殘る二百万円は一般會計から賄うことになつている追當支出分の八百二十万円は二十五年度當初豫算に豫備費として殘していた一千百四十二万の中から提出するワケで現在まで同工事に現金として支出しているのは七十七銀行からの千六百万円と一般會計分二百万円の千八百万円で殘り分は工事も未完了な爲本月下旬ころになるだろう

この工事に要した費用の內譯をみると

◇用地買收並に障害物除去費が一千七十五万円（當初六百七十五万円）整地工事一千万円◇走路工事四百六十四万円◇建築工事五百二十一万円◇附帶設備百万円◇事務費二十万円

で同工事は堀江工業の請負で內、建築工事は磐城土建が下請負、整理工事が川德事業所が下請負、附帶設備は堀江工業、磐城土建の共同請負で走路が堀江工業と大別されてる

賃上げ闘爭續く
實力行使に決定
日鑛闘爭委員會

日鑛常連斗爭委員會は十一日午前十時半から平市勞働會館に開き、一月以降新賃金要求に對する最惡の態度として實力行使を斷行することに決定新賃金交渉は二十二日から再度團交に入り早急に解決することも決めた

―

現段階における賃金交渉の狀態は、日鑛の要求する坑內四百十七円坑外二百六十六円家族手當五百円以內に對し東部鑛連ではベースアップは出來ない、但し現行賃金坑內三百六十三円坑外二百十六円が完全に行われている炭鑛は全体の廿%程度で連盟ではこれを調査し復元させるべく努力する、たゞこの場合、能率をあげて還元するというハラをみせているので日鑛としてはこの點不滿をいだいているもの

三大炭鑛共闘に決定

常磐炭鑛勞組本部で十一日午前十時から常磐勞組齊藤副組合長、古河好間勞組菅野組合長、隅田川勞組松本組合長ら三大勞組代表十名が集まり一月以降新賃金要求に對する三社共斗會議を設置することに決定、今後は三社同一歩調で要求斗爭を展開する、同會議の性格は共同斗爭に足なみそろえ、實力行使の態度に出る場合は共斗會議の諒解を得ること、交渉が妥結し調印の場合は共斗會議の承認を受けること、等となつているもので十七日には古河好間勞組本部で第二回の共斗會議を開く

常磐の要求額は坑內五四六円坑外三〇五円家族手當四〇一円古河好間は坑內五〇六円坑外三二六円家族手當六〇〇円隅田川は坑內五六〇円坑外三三〇円家族手當六〇〇円で共に稅込み

議長評議員會

石城郡議長會評議員會は十四日午前十時から石城地方事務所會議室に開き、昭和二十五年度追加豫算昭和二十六年度豫算その他參院補選等につき打合せる

冷凍工場の建設委員會

小名濱町冷凍冷藏工場建設促進委員會は十二日午前十時半より町長室に開き町會側委員のみ出席しこれが施設の促進に當り町の基本的態度を協議した結果、町はこの施設を完成させるため債務保償も止むを得ないとの結論に達したのでこの旨を十三日開かれる小名濱漁業協組總會に立花委員長が出席し町の態度を說明することになつた

「水不足は無いかどうか」
喞筒五台で放水試驗
注目の勿來上水道

勿來町では七千万円の豫算で三ヵ年繼續事業として上水道工事に着手され工事は豫定通り進捗し既に窪田町の一部に通水が出來るようになり三月中には窪田町一円の家庭に給水可能となつた事は大なる喜びである　其處で町では先ずもつて給水開始の祝賀會を開催しなければなるまいと計劃している折柄、同町の關根消防團長は此の水道の五カ所の消火栓に五台の自動車ポンプホースを一齊に直結した場合果して二百九十三ミリ（十吋）の鐵管から送水される水量で足り得るや否や到底間に合うまい、消火上に憂慮されると云え此の意見に對し町理事者側では壓力の點から言つても水量の點から推しても自動車ポンプ五台のホース五本が一齊に放水した處で水不足を來さないと主張している、斯樣に相互が主張し合つてもラチがあかぬので實際的に試驗しようと云う事になり近々中に勿來、錦、植田、山田の各町村から五台の自動車ポンプが出動し放水試驗を行うことになつたが、果して何ずれに軍配があがるか町民の注目を惹いて來た

沖合で遭難か
SOSの無電入る

十一日午後八時三十分ごろ小名濱町縣水產試驗場無線局にSOSの一報を出す緊急通信で同無線局を呼び出し「靜岡縣御前崎港所屬第五海龍丸」と電波を出したまゝ通信がばつたり斷つてしまつたので同局では早速小名濱海上保安部へ其旨を報告したが、依然同船の消息が不明で乘組員の安否が氣ずかわれている、無線局の話によると電波が非常に明瞭だつたのでおそらく小名濱南方三、四十マイル沖合で遭難している處だろうとみているが屯數、船名、乘組員などは一切不明で、海上保安部ではそういう船は船名名簿にないと云つている

傳明氏宅の
犯人あがる

住居不定無職沼倉昭彥（二一）住居不詳三村忠雄（二三）の兩名は去る四日頃平市仲町鈴木傳明氏の留守を利用して同家の寢具十數點（十數万円相當）を窃取、平市材木町古物商安田淺次に一万七千五百円で賣却して東京方面に高飛びしていたが、十一日警視廳小岩警察署に檢擧され平市署熊谷、益山兩刑事が身柄引取りに上京した、同沼倉は戰災浮浪兒で傳明氏が終戰直後上野驛地下道で拾い上げて面倒を見て留守番をさせて居たもの

泉村中學完工
十三日盛大な落成式

泉村中學校新築落成式は同村大字泉の同校で十三日午前十時より盛大に行い終つてのど自慢、野球、相撲大會などを開く、落成した同中學校は元泉藩の城跡四千坪の敷地に四百六十五坪の平屋建二棟（教室數十二）を六百万円の工費で建設したもので請負人の泉建設業組合（組合長村上幸雄氏）の犧牲的奉仕によつて立派な校舍が出來上つたもの

天眼鏡

▼競輪の經費は遂に二千八百廿万円と八百廿万円多くかかつた　二月一杯で當初豫算の二千万円を儲けると獲らぬタヌキの皮算用をしたのが當てはだんだんはずれそうになつて來た

▼二月七日から始まる競輪開催も工事がなかなかはかどらず果して滿足に開催出來るかどうか、開催のポスターやいろいろ宣傳して仕舞つたので万一開けないことになるとまた宣傳費が丸損になるわけでハラハラさせられている

江名町署の星君大手柄
雪中に泥棒と格闘の末逮捕

十一日午前六時半頃江名町署給仕星和夫（一八）君は署の前を「ドロボー」と怒鳴られて逃げて行く男を約五百米程追跡、同町折戶水產加工業竹內潤さん方物置に隱れたところを發見、降りしきる雪中で大格闘の上引つ捕んで同町署に突き出した、この男は郡山市生れ住居不定無職佐藤一郎（二〇）で江名町南町洋品店鈴川健一さん方から純毛セーター一點（三千五百円相當）を盜んで逃走した所であつた殊勳の星君は二十三年四月に同町署に奉職したもので近く公安委員會で表彰する事に決定した

天気予報

十二日【今晩】北西の風、一時曇り所により時雨、其の後良い天氣となり冷えこんでくる【明日】北西の風日中一時強く晴時々曇、朝夕はかなり冷えこみが強い、海上は季節風により風浪が出てくるから小型漁船は注意

「參院補選立會演說會」
二月五日公會堂で

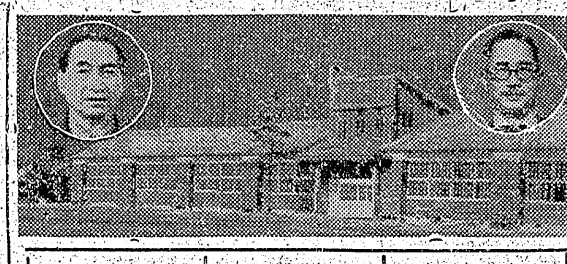
參院補選立候補者の立會演說會は二月五日午後六時半から平市公會堂に開く

有權者名簿
洩者届出よ

平市では二月十二日施行の參院補選に備え昭和二十五年九月十五日で作成した基本選擧人名簿に洩れた有權者は一月二十　日から二十六日迄の間に申告せねば選擧出來ない、なお昭和六年二月十三日迄の生れで昭和二十五年十一月十三日から市內に居住する者は新たに選擧權を有するのでこれも申告せねばならないと來る十九日の各町內事務囑託員會議でこの周知方を協議する

長女**喜代子**儀豫て病氣加療中の處養生相叶わず十日午後九時三十分永眠致しましたので生前の御厚誼を謝しかたく御通知申上げます
なお葬儀は十三日午後一時自宅出棺善揚院にて告別式を營みます
昭和二十六年一月十一日
平市田町七二
喪主 **安齋　徹**
親戚總代 **山田眞人**
寺島榮介
友人總代 **清水廣政**

★祝★ 泉村立泉中學校新築落成 落成式 1月13日



【寫眞は竣工せる校舍左は吉田村長右は水野校長】

泉村役場
村長 吉田勝記
助役 渡邊義唯
收入役 草野喜一

泉村議會
議長 本多忠晃
副議長 田山政雄
佐藤恒吾　吉田透
佐藤鷹一　吉田勝五郎
三戶亦兵衞　志賀連
鈴木長次郎　小山潔
下遠野酉酒二　池田善之介
阿部東郷　江尻郷
水野利一
齊藤昌平
山崎源司
鈴木善重郎
上遠野浩
藤井慶治

泉村立泉中學校建設常任委員
委員長 吉田勝記
副委員長 吉田透
藤井慶治　佐藤源一郎
佐藤鷹一　桑原次郎
佐藤標兵衞　八木信雄

建築工事施行者
泉建設企業組合
理事長 村上幸雄

泉村公民館
館長 吉田勝記
副館長 阿部東郷
主事 吉田勇二
審議委員會一同

泉村消防團
團長 上遠野巖
副團長 鈴木仁一郎
庶務部長 本郷士郎
外團員一同

泉村農業協同組合
組合長 江尻利雄
參事 吉田祐光
外職員一同

泉村立泉中學校
校長 水野武

泉村小中學校PTA會
會長 吉田透　副會長 米澤善郎
副會長 佐藤標兵衞　〃 吉田トミ

泉村立泉小學校
校長 樋口道三

劍濱漁業協同組合
組合長 磯內進

時計・メガネの御用命は！
天賞堂
泉驛前通り

美味新鮮！
配給パン及各種ケーキ
ヤマキパン
泉驛前 電話四十七番

建築用材
建具製箱
各種用材
和田製材所
和田正
泉村定の田電二一番

喫茶
小料理
大丸屋
泉驛前

パーマネントウエーヴ
洋髮 婚禮着附
イヅミ美容室
泉驛前通り

ラジオ、電氣なら何んでも揃う店
技術本位
品質確實
武藤ラジオ店
泉驛前

食肉 果實
食料品雜貨
とりや商店
泉驛前通り

食料品果物の店
雜貨タバコ
大坂屋商店
泉驛前通り

外食券食堂
果實 菓子
松屋商店
泉驛前電五番

新春閑話

吉屋貞一

改つて年頭の所感もないが何も一年の計は元旦にありとは限らず、年中思いついたが吉日で何時でも計をたてて差しつかえないわけであるけれども、今年つまり一九五一年は正に日本百年の大計を立つべき時期というばかりでなく全人類の禍福に重大な一線を引く年であるまいか。

こんなことを念頭に浮べながら、硝子越しに街を往來する晴姿が眼に寫つたり、羽子つきの音が聞え、餅のこげる臭いがするなど、對岸の朝鮮動亂の最中に先ず今のところは平和の春を迎えたというものの、これは決して向う岸の火事でなく世界大戰の危機をはらむものとして、充分留意しなければならぬ。

元旦からの濱通りは幸にも雪にならず、風だけは寒い。『鼻ついて小猫居ねむるコタツかな』と駄句を並べて、先ず新聞を讀んだが、東京の三新聞も我劣らじと盛り澤山で讀みごたえがある。古島翁の政界思い出ばなしは少々古色蒼然とは申せ、吉田首相の人物評など、流石は木堂旗下の謀士と傳えられるだけに、齒切れがよく、物わかりもよい。九十四歳の田中館博士の放談は日本文化史の挿話らしく、ユーモアを混えて、微妙な風味があって、敬愛すべき風貌躍如たりであるが、『兵器が無暗に進歩すれば、戰爭は必ずなくなるよ原子爆彈ももう少し早くできれば第二次大戰は起らなかつたかもしれない』と述べられた最後の結びは疑問だと思う。兵器の進歩で戰爭は喰い止め難いであろう。俳句第二次藝術論で大分と『世間に騒がれた桑原武夫の一九五一年と日本文化』は指示に富むもの。和辻哲郎の『平和の防衛』は簡單でも自個の見解を示し。その文中に『日清戰爭も日露戰爭もわれわれの体驗した限りにおいては防衛戰爭であった。それをあたかも帝國主義的侵略戰爭であつたかの如くにいうのは明かに事實のわい曲である』と述べている。隨筆風のものでは何んといってもアメリカにいる湯川博士が寄せた懐しい故國の正月という一文が光つている。日本の正月その外の行事やお祭りに、また風俗習慣に親みを感じながらも、合理的に且、科學的に考察を加えて、改廢すべきものが往往に存在する點を暗示して滋味ある筆致は更に一步進めば理博寺田寅彦と並んでゆける科學者の文人であろう。

一富士、二鷹、三ナスビ、でもあるまいけれど富士山の繪が多い。新舊混合の現代日本文化の展開で應接にいとまが無い。近頃は大分と日本髪と和裝が流行して來たが、まさかチョン髷の流行する心配もないから、御自由にお洒落して下さいと申しあげる。十年ぶりで公會堂の名刺交換會があるというので、一寸顔を出すことにした。

會場の近くで、田町のねえさん連が裾をかかげながら、サービスに出かける道中に會つたので餘香の漂う後から隨行の光榮に浴したと思う矢さき四つ角で心なき木枯が一陣大きく、地上の風塵を掃くように吹き鳴らして來たけれども、海千山千の燃え立つような紅くんの栖には敵しかねてか、何處かへそれて消える。

やがて場内を見渡すと手踊の幕が開きかけている。一隅にポツンと德利を前に置いて二重廻し姿の一老翁が見える。これは、その昔國家改良の理想主義者として精根を盡した昭和文學の發出者、八十余歳の神谷さんであつたから、お互に目の保養に綺麗なところを拜見しようかと笑いながら前の方の席に移つた。

その後は松の内を過ぎても、お天氣續きで仕合せだが、そのうち舊正月を迎えるわけで忙しいことである。文化國家を目標として出發した新日本で正月が二本建はどうであろうか。農村は仕事の關係で新の正月は實行不可能だという主張もあるけれども、これも考え方の問題であるかどうか何れにしても時が解決するものと思う。新舊正月の間に「成人の日」がある、いろいろの行事が行われ、講演もあるであろうが、成人證書など授與するところもあるそうで、唯元服の式のようにならぬよう、民主日本の實現に片棒かつぐ若人の前途を祝福することでありたい。

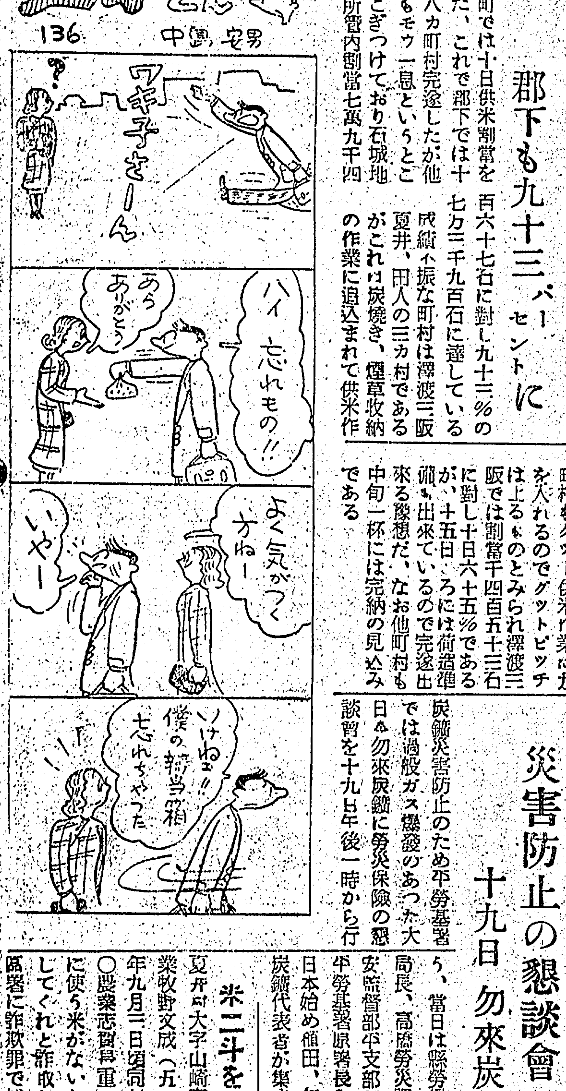
成人學校開設の必要
プランク女史强調

東北民事部社會教育次長エスター・プランク女史は十一日午前九時から平市役所會議室に鈴木市長、阿部助役、添田縣教委石城出張所長ほか社會教育主任ら數名と約一時間半に亘り懇談を交わしたが同女史は成人教育の必要性を論じ市當局に「成人學校を設けるべきだ」との勸告を行つたが鈴木市長もこれに同意し實現のため努力することを誓った、なお同女史は午前十時半から別室に開催中の平市社會教育委員と婦人團体代表ら二十名の會合に臨席、同主旨の問題を强調、多大の協賛を得たが午後一時からは石城地方事務所會議室に開催中の市郡婦人會長らに臨み特別講演を行つた、成人學校設置に對する勸告は大要次の通り

成人教育とは◇家庭教育◇職業教育◇市民教育◇余暇利用の四つの問題を含み此等を滿足させる教育でなければならない、成人學校の目標も此四つに置かれる譯である先ず家庭教育とは吾が家庭から不良化青少年を出さないとか家庭の圓滿を計るとか料理、裁縫等の教育職業教育とは簡單な家計簿記、ソロバン等職業に關係あるもの市民教育とは社會性の問題として政治狀態勞働問題等を取扱い、最後に余暇利用とは趣味の養成これは生花、碁、將棋、尺八、麻雀、歌謠等澤山あるが、これはどんなものでも良い、日本人は無粹で生活に趣味性が少いからこの面の教育は大切だろう、成人學校というと英語とソロバンばかりしか教えないと思われているが、これは間違いでしや眞や音樂を教えてもよいわけだ、現在行つている文化講座を成人學校の中に入れたらどうだろうとの話もあるが集まる人達がその講演内容によつて聽講に來るのでこれはこの儘續けて開講し、成人學校は別個に行うべきである、これは地域的に設け（小學校利用）六週間を一期として一週二日づゝ夜間行い、一回二時間として結局廿四時間で卒業させる樣にし、前述の四つの事項を滿足させる樣な講師や課目を地域的に必要なものを選び行えば大變な人氣を呼び、又氣輕に入校出來るだろう、費用は總て市費でまかない、授業料は無理してとつてはマズい、貧しい人達も喜んで來る樣にしなければマズいし又授業料を拂つて勉强するんだという自尊を考慮する事も大切だ、授業は一期終れば一週間位休んで又二期の生徒を募集する樣にし、これを市の恒例の狀態にする樣にすべきだ、學校の利用資格は在學生をのぞいた老幼男女なら誰でもよいと語り關東關西地方で實施している實例を示めし關係者の絶大な協賛を得た

供米もう一息
郡下も九十三パーセントに

小名濱町では十日供米割當を完遂した、これで郡下では十日まで八カ町村完遂したが他の町村もモウ一息というところまでこぎつけており石城地方事務所管內割當七萬九千四百六十七石に對し九十三％の七万三千九百石に達している成績不振な町村は澤渡三阪夏井、田人の三カ村であるがこれは炭燒き、煙草收納の作業に追込まれて供米作業が留守勝ちのためであつたが今度の降雪でこれらの町村もグット供米作業に力を入れるのでグットピッチは上るものとみられ澤渡三阪では割當千四百五十三石に對し十日六十五％であるが、十五日ころには荷造準備も出來ているので完遂出來る豫想だ、なお他町村も中旬一杯には完納の見込みである


さん
136
中島安男
ワキ子さーん
ハイ 忘れもの!!
あら ありがとう
よく気がつくすねー
いやー
そげねぇ!!
僕の弁当箱 忘れちゃった

麥製品のクーポン券
食配所を通じ交付

主要食糧（麥製品）のクーポン券の交付は平市商工課窓口で取扱うワケであつたが消費者の便宜を計り食糧配給公團の各委託配給所を通じて交付することになった、受配方法は次の通り

◇クーポンの發行は年四回三カ月毎に發行する現在交付中のものは第四、四半期分（一、二、三月分）

◇使用方法は左記購入區分により購入のこと、パンはパン登録小賣販賣店、めんはめん登録小賣販賣店、乾めん類、小麥粉、精麥は米麥小賣販賣店

◇ビスケット類の購入方法は飯米通帳を米麥小賣販賣店に出して受配のこと

內郷町一中
建築委員會

內郷町一中建築專門委員會は十四日午前九時から役場會議室に開催議長、常任委員、經濟委員等十八名が集會し着工中の同校を三月三十一日まで完成すべく建築促進に就き協議する

建築總工費は千四百三十六万円、國庫補助二百六十三万八千円、敷地六千坪、建坪千二百八十三坪、教室二四（六百六十坪）特別教室九（二百五十九坪）職員室事務室其の他三百六十四坪である

災害防止の懇談會
十九日 勿來炭鑛で

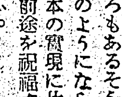
炭鑛災害防止のため平勞基署では過般ガス爆發のあつた大日本勿來炭鑛に勞災保險の懇談會を十九日午後一時から行う、當日は縣勞働基準局高梨局長、高橋勞災課長、東京保安監督部平支部伊藤監督課長平勞基署原署長らが出席し大日本始め植田、勿來地區の各炭鑛代表者が集まり懇談する

夜警を實施
內郷町消防團

內郷町消防團では五日から三月三十一日まで團員七十名を十三班に編成し全町三十三地區の夜警を實施する

米二斗を詐欺

夏井村大字山崎字山岸二三農業牧野文成（五一）は二十四年九月二日頃同村字熊の宮八〇農業志賀昇重方に行きお盆に使う米がないから米二斗貸してくれと詐取し十二日平地區署に詐欺罪で捕まった



心臓が左から右へと移動して右の乳下でドキンドキンと脈を打つていたと思えば、それも束の間一轉して胸の中央部で動いていると云うウソの樣な本當の話―平市鎌田町三三板金職大槻兵三郎さんの妻トモ（三六）さんは二年ほど前から病臥していたが五日頃から急に呼吸が困難となり七日同町金成醫院長金成圭二、平病院長猪狩正雄の兩氏を呼んで診察を受けたところ、こはいかに…心臓が右へ移つているとの診斷兩醫師もビックリ仰天、其後十一日に至つて件の心臓は右から胸の中央部へ移つて動いていることを發見、またまた二度ビックリ「こんな病氣は生れて始めてだ」とサテモ氣のもめるこの心臓いずこに落着くことやら……

ラジオ JOCP JOHQ 【12日】 ローカル 郡山放送

前六・三〇 RFDの時間「麥の手入」縣農試技師上田林助
前七・一五 みちのくのしるべ
前一〇・一〇 學校放送「劇」郡山橋中生徒
後六・三〇 土曜劇場「輕音樂」樂園ピオニ

常用日記
卓上日記
文房具
書籍雜誌
度量衡
播提小路
文魁堂
電三一三

定評ある大塚の靴
紳士靴
婦人靴
＝高級品…格安＝
大塚
平市驛前通り 電七七

電氣スタンドで（250円より）
ラジオで（4000円より）
樂しい家庭
三井百貨店電氣部 平3 電284

第9回 增々好評!!
七福定期預金
一口千円 六カ月 無稅
取扱中
辨天賞10萬圓
親切第一 七十七銀行

最高級品
ブラザー
トヨタ
チユーキ
パイン
平市二丁目 電一三三
石川ミシン商會

眼鏡專門
各眼科醫指定
玉屋
平市二丁目 電910

平市大町
電五三〇

集團强盜對鐵道公安隊の激斗!!
壯絶無比のスピードとスリル!
本邦未曾有の鐵道大活劇!
13＝19日
大映特作
鐵路の彈痕
岡讓二 堀雄二
北河內妙子 利根はる恵
小林桂樹 大伴千春
世界館

土日特賣
みかん 百匁 10円より
新巻 一切 10円
同大切 20円より
リンゴ國光 百匁 15円より
藤越食品部

外科
肛門科
上田醫院
平市南町（平局裏通）
電話一二九番

（出前迅速）
江戸前
立喰
松家
小名濱港

ぢでお困りの方へ
是非おすすめしたい
ユーゲン・ジユネル博士處方の
優秀藥あります
ダルマ藥局
小名濱町本町 電一二二

好間村金庫開設
本年一月四日より當店に好間村金庫を開設致し同村役場に毎日當行員を派遣して村金庫事務を御取扱い致して居ります
ついては今後好間村の稅金受入諸支拂等は當店にてもお取扱致します故是非御利用願います
平市一丁目 電三〇・六四三
常陽銀行平支店

求む!!
毛糸手編み 機械編みに
經驗ある方 御來談下さい
平市一丁目 坂本産業直賣店